

聴いて楽しむ やって楽しむ 祭囃子

祭の主役は神輿と囃子。祭囃子の歴史や意義
実際の音を聴けばもっと祭が好きになる！

京橋一丁目町会では山王祭の際、神輿を担がない人でもお祭に参加できるように地域住民や在勤者などで祭囃子の稽古・演奏を行ってきました。

あらためて来年の山王祭に向け、より深く祭を楽しむために祭囃子の歴史や意義、構成などの講演と実演による講習会を開きます。実際にお囃子をやってみたい方はもちろん、神輿の担ぎ手の皆様の参加もお待ちしております。

■ 講習内容

第一部 講演

- ・ お囃子の発展と歴史的な背景
- ・ 地域や文化によるお囃子の違いー江戸、京都
- ・ お囃子の祭への影響
- ・ 楽器と曲目

第二部 みんなで体験！祭囃子

- ・ 神輿が来たらこの曲、「投げ合い」をやってみよう



■ 日時：2023年10月12日（木）
（18:30～20:30）

■ 場所：戸田建設 本社ビル会議室
（中央区八丁堀2-8-5）

■ 参加費：無料（要事前申込）

申込・問合せ：kyo1event@tokyo-ekimae.org

◎ 講師 望月太左衛



50年前より続く歌舞伎囃子望月流宗家家元である父・十代目望月太左衛門に幼少より師事。東京芸術大学にて博士号取得。国内外で演奏・講演を行う。

重要無形文化財長唄（総合指定）保持者。
伝統芸能教場・鼓楽庵代表。
NPO 法人日本囃子音楽文化研究会理事長。
国立劇場（歌舞伎俳優・太神楽）研修講師。